

エコバッグレンタルサービス『BAG SHARE』

～エコバッグをよりエコに使う～

BAG SHARE of eco bag rental service

~use eco bags more eco-friendly~

和田ゼミ北村班発表チーム

北村涼, 齋藤羽流, 池田壮, 青木莉沙, 横澤愛羽

指導教員 和田光平

中央大学 経済学部 経済学科 和田ゼミ

キーワード：エコバッグ, レンタルサービス, デポジット, 他企業広告

1. BAG SHARE とは

私たちはエコバッグのレンタルサービス『BAG SHARE』を提案します。『BAG SHARE』は日常生活においてエコバッグを使いたい利用者が無料でエコバッグをレンタルできる事業です。

この事業の目的は、必要以上のレジ袋消費を抑え、持続可能な社会の実現に貢献することです。着想の経緯は、私がエコバッグを忘れてしまいレジ袋を購入した際、「エコバッグを無料で借りられたらいいのに」と感じたからです。社会的な側面から見てもレジ袋は便利な反面、廃棄物・資源制約・海洋プラスチックごみ問題・地球温暖化の課題があります。この状況を踏まえ、政府は、2020年7月1日より、全国でプラスチック製買物袋の有料化を行いました。この結果、多くの人がエコバッグを利用するようになったものの、「仕方なくレジ袋を購入する」ケースは少なくありません。これらに対し、私たちがエコバッグを無料レンタルできるビジネスモデルを普及させることで、必要以上のレジ袋消費を抑え、持続可能な社会の実現に貢献します。

2. 革新性

私たちはこの事業に以下の5つの革新性を見出しています。

- ① 私たちの収益源はレンタル料ではなく、広告掲載料です。エコバッグに他企業の広告を掲載することで、その企業から広告料を頂戴します。
- ② エコバッグ利用者からのレンタル料はアプリ上で管理し、エコバッグ返品時に全額返金するデポジット方式を利用します。
- ③ 地域密着を図るため、『BAG SHARE』の導入場所は商店街などエリアを限定し、展開していきます。
- ④ エコバッグ利用者の多くは主婦層であることから広告ターゲットの特定が可能になり、広告の費用対効果が高まります。
- ⑤ エコバッグに広告をいれる企業も、環境に配慮した責任のある企業だという世間的評価と費用対効果の高い宣伝が得られます。

3. 事業性

個人所有から全体共有の時代の到来です。デジタル庁は、日本におけるシェアリングエコノミーの市場規模が2021年度には「2兆4,198億円」、2030年度には「14兆2,799億円」に拡大すると予測しました。また、今後ますます世界的にSDGsの取り組みが推進されることを考慮すると、スーパー以外の小売店でもエコバッグ市場の需要は高まっていくものと予想されます。

4. 損益計算書

		[単位:千円]											
		前事業年度	前年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度	第6年度	第7年度	第8年度	第9年度	第10年度	
損益の部	売上高(商品収入)	1,000	8,000	16,700	34,200	69,200	82,200	100,000	116,170	133,500	150,204	175,500	
	売上高(サービスからの収入)												
	— 広告主の費	1	5	10	20	40	48	58	68	78	88	101	
	— 株主	1,000	5,000	10,000	20,000	40,000	48,000	57,000	66,240	76,116	87,802	100,743	
	合計	1,000	8,000	16,700	34,200	69,200	82,200	100,000	116,170	133,500	150,204	175,500	
費用の部	仕入原価	330	1,800	3,200	6,800	13,200	15,840	19,008	21,699	25,131	28,909	33,241	
	減価償却費(FC)	0	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	
	地代家賃	0	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	
	消耗品費	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
	水道光熱費	0	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	
	雇用者給与	0	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	
	広告宣伝費	0	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	
	通信費	0	3,000	480	450	450	450	450	450	450	450	450	
	クリーニング費	0	2,400	4,800	9,600	19,200	23,040	27,448	31,799	36,564	42,049	48,201	
	給与	0	10,000	10,000	10,000	20,000	24,000	28,800	33,120	38,088	43,801	50,371	
		合計	430	18,495	19,985	28,095	54,845	64,525	77,101	88,419	101,436	116,404	133,618
		税引前当期利益	570	-10,495	-3,285	6,155	15,205	18,725	22,949	26,751	31,122	36,150	41,832
		前期繰越利益											
	課税対象利益	570	-10,495	-3,285	6,155	15,205	18,725	22,949	26,751	31,122	36,150	41,832	
	法人税等充当額												
	剰余分利益	570	-10,495	-3,285	6,155	15,205	18,725	22,949	26,751	31,122	36,150	41,832	